

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

1186

ホームレス対策事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	9	将来に向かって希望の持てる福祉社会の形成
施策	4	社会保障制度の充実
取組方針	1	生活困窮者自立支援制度及び生活保護制度の適正な実施

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	民生費		
	項	社会福祉費		
	目	社会福祉総務費		
	大事業	社会福祉総務事業(生活支援課)		
	中事業	ホームレス対策事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	生活支援第2課	前口 政明 435-1061
事業実施の根拠法令			関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法の規定に基づき、本市の実情に即したホームレス施策を実施する。		和歌山市の実情に即したホームレス対策をするため、和歌山市におけるホームレスの実態調査を行う。			
事業内容		令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
		ホームレス実態調査の実施。	ホームレス実態調査の実施。	ホームレス実態調査の実施。	ホームレス実態調査の実施。	

2 事業コスト

事業費等(千円)	令和03年度		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	400	269	400	267	400	267	400	0	400	0
伸び率(%)	0%	△15.7%	0%	△0.7%	0%	0%	0%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	7,292	7,525	7,474	7,708	7,779	7,543	7,779	0	7,779
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	7,292	7,525	7,474	7,708	7,779	7,543	7,779	0	7,779
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	400	269	400	267	400	267	400	0	400	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
所要人数(人)	正規職員	0.94	0.97	0.96	0.99	0.99	0.96	0.99	0.00	0.99
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	・ホームレス実態調査等委託料 400千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
実施件数(ホームレス実態調査件数)		件	目標値	1	1	1	1	
			実績値	1	1	1		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	
ホームレス数		人	目標値	10	10	10	10	
			実績値	10	8	7		
			達成度(%)	100%	80%	70%	%	

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	国の動向を注視しながら、検討する。
見直し・改善内容	今後、国の動向を注視しながら、ホームレス施策に取り組む予定である。